

2022年10月28日
実施報告

午前の部 参加校

114人の児童の皆さんにご参加いただきました!

【栃木県】	大田原市立 親園小学校	6年生	23人
【広島県】	尾道市立 西藤小学校	5年生	29人
【青森県】	青森市立 浦町小学校	5年生	25人
【東京都】	世田谷区立 駒沢小学校	5年生	37人



午後の部 参加校

104人の児童の皆さんにご参加いただきました!

【京都府】	京都市立 京極小学校	5年生	33人
【愛知県】	豊田市立 中金小学校	5年生	8人
【青森県】	青森市立 浦町小学校	5年生	27人
【東京都】	世田谷区立 駒沢小学校	5年生	36人



参加校の先生より

- ・全国の小学生と交流できる機会はなかなかないので大変良い刺激となりました。また、他県の5年生がどんな考えをもっているか知ることができ、自分たちの考えと比較したり、新しい考え方を発見できたりして有意義な学習活動となりました。
- ・児童が興味を持つ内容であり、かつ全国の小学校の児童と交流ができ、とても楽しく学習することができました。
- ・普段少人数で授業をしているとなかなか生まれにくい、たくさんの意見に触れることができ、有意義な時間となりました。どの課題についても、自分とは異なる意見に耳を傾け、「相手はどうしてそう考えたのか」について深く考える様子が見られました。最後には、情報の発信者として、受け手として、それぞれの立場で考えることができました。
- ・学校間の交流は、普段ではなかなかできない体験で貴重な時間になりました。他の学校の紹介を聞いて「自分たちもあれ言ったらよかった～」という声が聞かれ、他の学校と比べて改めて自分の学校の良さに気づくことができました。
- ・他の学校の児童と一緒に学ぶことができ、大変嬉しく思いました。特に、メディア・リテラシーは今後の生活でとても大切になってくる内容なので、多様な手法で学ぶことができとてもよかったです。学校の紹介や、ケーキ屋さんの活動を通して、相手に情報を伝える難しさや面白さについても学ぶことができました。



参加児童へのアンケートより

学んだこと

- ・ネットなどの画像や動画には、加工や編集がされているかもしれないということ。
- ・いろいろな学校とつながってみて、答えは同じだったとしても考え方は違うことが分かった。
- ・加工などでは、時によってやっていいときと、やってはいけないときがあることが分かった。

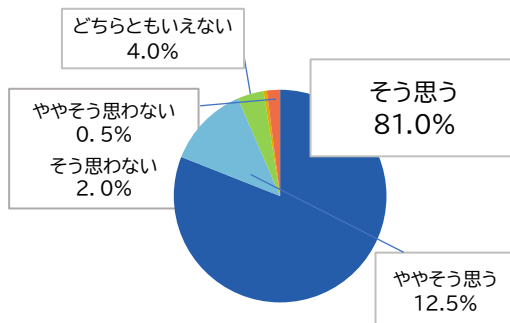
参加した感想

- ・アップとルーズの大切さを感じました。
- ・たくさんの人の意見が聞けて、様々な考えを持つことができました。
- ・メディア・リテラシーについてもっと考えていこうと思いました。

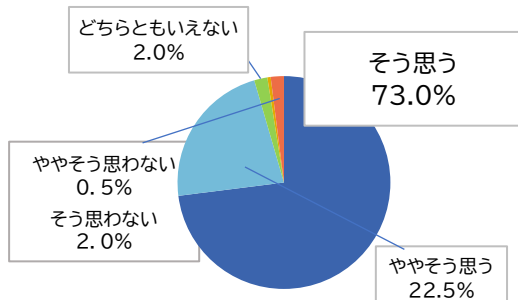
これから生かそうと思うこと

- ・(画像は)加工されていることもあると受け入れて、だまされないようにしたい。
- ・アップとルーズについて受け取る印象が変わるからこれから気をつけたい。
- ・他の学校の子の意見や理由を聞いて、納得したこともたくさんあって、相手やいろいろな人の意見を聞くのは大事なんだなと思いました。これからとても生かせそうです。

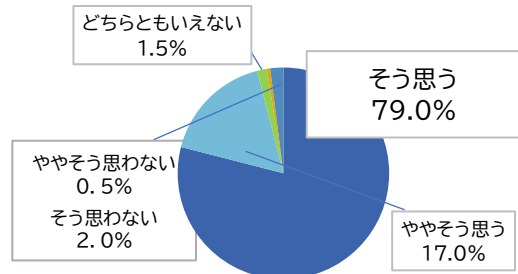
Q.この教室は楽しかったですか。



Q.これからにとって役に立つことが学べたと思いますか。



Q.ほかの学校の発表を聞いて、色々な考えを知ることができましたか。



進行役・大橋 拓アナウンサーより

今回の教室では、時々、あえて難しい質問を投げかけてみたのですが、子どもたちが、自分の考えを精一杯、言葉にしてくれる姿に感激しました。また最後に、小規模校である中金小の児童が「いつもは(学年が)8人で少しの意見しか出ないときもあるけど、たくさんの人とやったので良かったです」と感想を話してくれました。この教室を通じ、地域や規模が異なる学校同士の交流が生まれていることを嬉しく思います。

